

今週のモーニングセミナー報告

令和4年10月12日（水）の講話 <第913回>

テーマ：“人生一度きり”と行動したら全てが人との出会いにつながっていた

講師：ぶり～ずWORK 坂本 麻美 様

高知出身の「ハチキンです」両親とも公務員、弟は理学療法士で、私一人、自営業をしています。パートナーは弟よりも年下で家族にも認めていただき、感謝しています。中学生のころから英語は嫌いでした。ローマ字しか書けない。英語の授業が大嫌いでした。授業についていけないでなく、ついていけない生徒でした。高校の時アメリカへ1か月のホームステイ。大阪の大学時にはオーストラリアへ語学留学。高知・大阪で3年間営業職に就き、その後5年間英語教師として大阪の公立中学校に勤務。のべて関西での10年間の31歳の時イギリスへ単身留学。帰国後東かがわ市の地域おこし協力隊に参加してもう5年たちました。3年過ぎに起業して「ぶり～ずWORK」の個人事業主になりました。5年間の中学校の教師生活は大変過酷でした・朝7時から～夜10時過ぎ帰宅は当たり前。それから次の日の授業の準備。警察からの呼び出しの電話、授業中歌いだす生徒。私の英語の授業は英語の文法を教えるのではなく「グループWORK」をして、話すことをしていました。全然英語をわからない生徒が、将来CAになると言い出したんです。そんな時、私は教えてきてよかったと～と思いました。3年生担当でした。髪の毛をストーブで燃やす生徒、「おはよう～」と生徒にあいさつすると、「ころすぞ～」と返事をする子。その子ともいつしかハイタッチをするようになった。給食の為だけにくる子。英語のコミュニケーションが喋れると絶対後悔しない儲かる～ツール（道具なので）。その気持ちをもってしようと。韓国のグループのバンドを追っかけてコンサートに参加。その後イギリスへ留学。全然食生活が違ふ、カレーだけは美味しかった。8時に陽が昇り3時に陽が落ちる。今までの人生で、英語の先生に出会って眠らずに授業を聞いた経験。こんなことはなかった。子供たちに出会って、すべて人との出会いで繋がっていると。挫けそうな体験も明るく転換して取り組む姿勢が素晴らしい～最後まで「高知のハチキン」ならではの困難なことも前向きに挑戦する生き方の感動させられた講話でした。

担当者：赤山 芳隆

高知県生まれ高知県育ち。学生の時に北海道のローマ字が書けずに英語嫌いだった。良き先生との出会いがあり英語が楽しくなっていた。高校1年でアメリカに1ヶ月ホームステイ、大学卒業後にオーストラリアに留学。帰国後に大阪の中学で英語講師もした。その後イギリスに留学してウィルさんとお会う。地域おこし協力隊として東かがわ市に移住して、ぶり～ずworkを設立する。中学生の講師時代のおはようと挨拶すると殺すぞと言ってくる生徒にも、毎日「おはよう、今日も元気だね」と挨拶すると殺すぞと言わなくなってくる話をされました。やはり自分から話しかけることが大切だと思いました。坂本さんの講話を聴いて行動力のすごさ、思いっきりの良さ、出会いの大切さが伝わってきました。私も多くの事に挑戦して人生一度きりという気持ちを持ちやっていきたいと思いました。高知のはちきんという言葉は男性の4倍男勝りという意味らしく、私も挑戦と出会いを大切にしていきたいと思いました。今日はありがとうございました。

会長：松浦 清貴

連絡事項

※次回のモーニングセミナーは10月19日（水）朝6：00～7：00南新町自治会館にて経営者モーニングセミナーをします。「人生が輝く朝起き」と題しまして（一社）倫理研究所 法人局 普及事業部 中国・四国方面 副方面長 小池伸悟 様の講話を予定しております。次回も是非ご参加ください。

出席社数 35社 36名

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000/FAX (0879) 26-9001

メールアドレス rinri-hk@ma.pikara.ne.jp